様式第 22

【参考】投資計画の記載例と対応する先端設備等導入計画の参考例

先端設備等導入計画に係る認定申請書

令和5年10月20日

京都市長 殿

住 所 〒000-000 京都市〇〇区〇〇町〇〇番地

名 称 及 び 株式会社太刀井工業 代表者の氏名 代表取締役 平川 貴徹

中小企業等経営強化法第52条第1項の規定に基づき、別紙の計画について認定を 受けたいので申請します。

> ※様式に記載されている「(備考)」及び「(記載要領)」は申請書提出時には 記載不要です。

先端設備等導入計画

1 名称等

| 1 | 事業者の氏名又は名称 | 株式会社太刀井工業 | |
|---|--------------------|-------------|--|
| 2 | 代表者名 (事業者が法人の場合) | 代表取締役 平川 貴徹 | |
| 3 | 3 法人番号 00000000000 | | |
| 4 | 資本金又は出資の額 | 〇,〇〇〇万円 | |
| 5 | 常時使用する従業員の数 | 00人 | |
| 6 | 主たる業種 | 輸送用機械器具製造業 | |

2 計画期間

令和5年11月 ~ 令和8年10月

日本標準産業分類の中分類を記載してください。

3 現状認識

計画開始の月から起算して、 3年(36ヶ月)、4年(48ヶ月)、5年(60ヶ月)の いずれかの期間を設定して記載してください。

①自社の事業概要

当社は、独立系の自動車部品製造業者であり、独自の鋳造技術による高性能エンジン部品が主な製品であり、主に国内の大手自動車メーカーに販売している。

②自社の経営状況

売上は令和4年3月90,000千円、令和5年3月期100,000千円と増加しており、営業利益についても令和4年3月期4,500千円、令和5年3月期6,000千円と増加している。

昨今の円安傾向により今後自動車の輸出が増加することが見込まれることに加え、提携先を活用した独自ルートにより海外販売先の開拓も進んでいることから、 今後は輸出販売を中心に受注増が予想される一方で、海外部品メーカーとの競合が 激化する見込み。

4 先端設備等導入の内容

(1) 事業の内容及び実施時期

①具体的な取組内容

既存の設備は老朽化が進んだ結果、歩留まり率が悪化しており、また、生産量に 限界があることから、今般の受注拡大や競合メーカーとの競争力強化を図るため、 最新の生産設備への入替えを計画している。

最新のプレス機械、油圧ハンマー、フォージングロールの導入により生産ラインの刷新を行うことで、歩留り率の改善による製造原価の低減や、生産量の拡大による売上の向上を図り、当社の強みである高性能エンジン部品の国際競争力を強化することを目的とする。

②将来の展望

- ・新たな設備の導入により、生産能力が向上することに伴い、受注拡大が見込めることから売上の増加を図る。
- ・また、高精度な加工が可能になることから、歩留まり率が向上し、製造原価を低減させることができる。
- ・担当者の熟練度によるばらつきも抑えることができるため、限られた人員でより多く生産できる体制を構築することでき、生産性の向上を実現することができる。

(2) 先端設備等の導入による労働生産性向上の目標

| 現状 | 計画終了時の目標 | 伸び率 | |
|---------|----------|---------|--|
| (A) | (B) | (B-A)/A | |
| 5,000千円 | 5,450千円 | 9.0% | |

基準年度(直近の事業年度末)で労働生産性が年平均 3%以上向上することが必要となります。(伸び率:計画期間 3年 \rightarrow 9%以上、4年 \rightarrow 12%以上、5年 \rightarrow 15%以上)

(3) 先端設備等の種類及び導入時期

| | 設備等名/型式 | 導入時期 | 所在地 | | | |
|---|--|---------|-------------|--|--|--|
| 1 | プレス機器/PR123-45 | 令和5年12月 | 東京都練馬区〇一〇一〇 | | | |
| 2 | 空調設備/HM4321 | 令和5年12月 | 東京都練馬区〇一〇一〇 | | | |
| 3 | 測定機器/FR21-2 | 令和6年3月 | 東京都練馬区〇一〇一〇 | | | |
| 4 | | | | | | |
| 5 | 認定取得後に導入する設備が対象となります。導入とは、設備が納入されたときを指します。 (※申請月は含みますが、導入前に認定を取得することが必要となりますのでご注意ください。) | | | | | |

| | 設 | 備等の種類 | 単価 | 数量 | | 金額 | 備考 |
|---|----|---------------------|--------|----|--|--------|----|
| | | | (千円) | | | (千円) | |
| 1 | 機械 | 装置 | 40,000 | 1 | | 40,000 | |
| 2 | 建物 | 附属設備 | 15,000 | 1 | | 15,000 | |
| 3 | 器具 | 備品 | 45,000 | 1 | | 45,000 | |
| 4 | | | | | | | |
| 5 | | 減価償却資産の種類を記載してください。 | | | | | |

| | 設備等の種類 | 数量 | 金額 (千円) |
|---------------|--------|----|---------|
| | 機械装置 | 1 | 40,000 |
| 設備等の種類別 | 建物附属設備 | 1 | 15,000 |
| 小計 | 器具備品 | 1 | 45,000 |
| /J,¤l | | | |
| | | | |
| 合計 | | 3 | 100,000 |

合計金額を一致させてください。

5 先端設備等導入に必要な資金の額及びその調達方法

| 使途・用途 | 資金調達方法 | 金額 (千円) |
|------------|--------|---------|
| 先端設備導入購入資金 | 融資 | 80,000 |
| 先端設備導入購入資金 | 自己資金 | 20,000 |
| | | |

6 雇用に関する事項

令和5事業年度(令和5年4月1日~令和6年3月31日)において、雇用者給与等支給額を令和4事業年度と比較して1.5%以上増加させる方針を策定し、同方針について、令和5年10月10日に従業員代表の賃上 太郎に対して表明した。

課税標準が1/3に軽減される特例措置を受ける場合は記載してください。 併せて、「従業員へ賃上げを表明したことを証する書面」をご提出ください。 ※賃上げ方針を計画内に位置付けることができるのは新規申請時のみです。 変更申請時に賃上げ方針を計画内に追加することはできません。